

14. 稲むらの火の紙芝居、DVDを作成

稲むらの火の紙芝居、DVDを作成

内閣府政

策統括官（防災担当）付参事官付

災害予防担当

内閣府は、新たに「稲むらの火」の紙芝居、絵本、DVDなどを作成し、「稲むらの火」のホームページを設けました。これは、内外で「稲むらの火」の物語を活用した津波・地震防災教育を学校や地域で推進していただくためのものです。

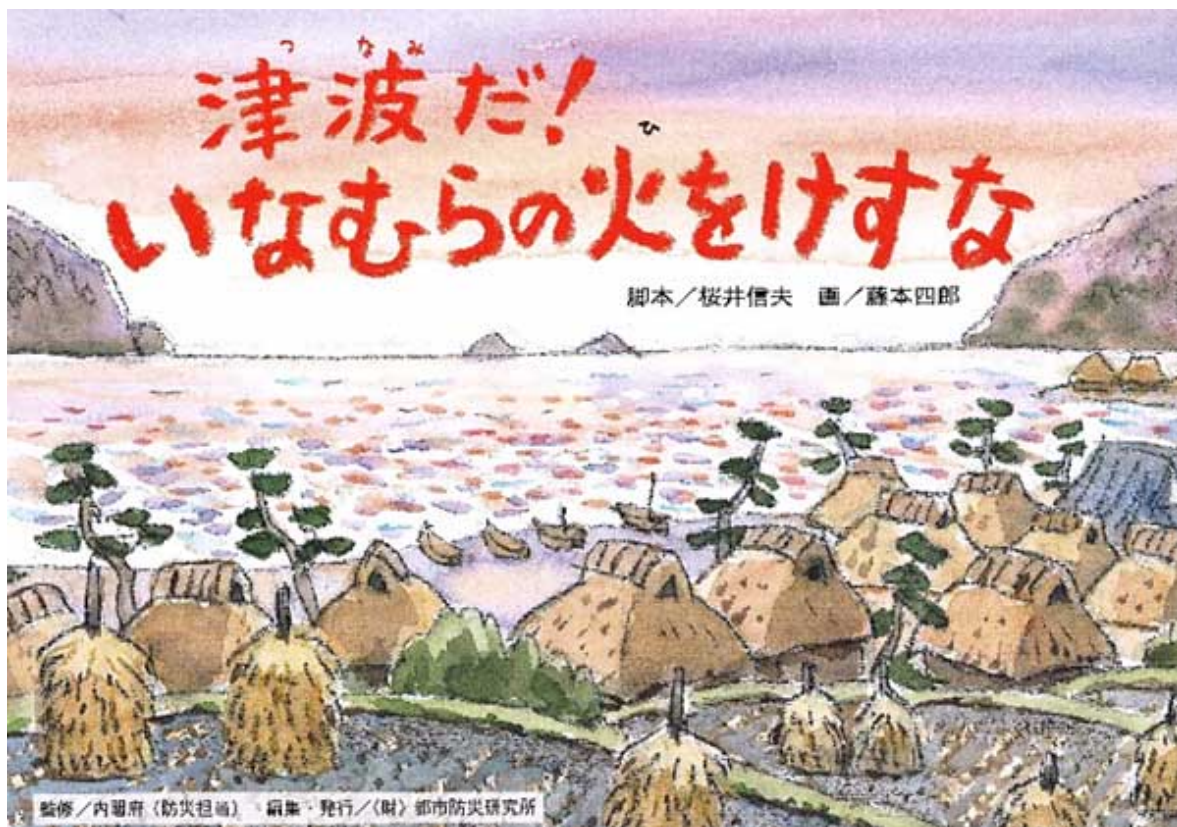
「稲むらの火」は、史実に基づいた物語で、戦前から戦後にかけて、小学国語読本に掲載され、広く知られていました。そして、2004年末のインド洋津波の発生や相次ぐ国内の地震を受けて、「稲むらの火」の物語は、今、再び脚光を浴びています。

今後、内閣府は文部科学省やアジア防災センターと連携し、これらの教材を活用して、国内外の学校や地域で津波・地震の防災教育を広げていくこととしています。主要なコンテンツは内閣府防災担当ホームページからダウンロードできるほか、内閣府や各県教育委員会から借りることもできます。

<国内向け資料>

1. 新作の紙芝居（内閣府監修）

内閣府が監修した小学生を主に対象と想定したもの。全16枚。史実にある堤防建設まで話に含めています。英語版も用意しています（印刷版はなく、3のCDに搭載）。下記2のDVD、3のCDにも所蔵されています。



2. DVD

以下の内容が収録されています。また、別途、英語版も用意されています。

- ① 1. の新作紙芝居。読上げ付きの動画形式。
- ② 静岡県内各地の17の人形劇団が集まったボランティアの方々20名により演じられている人形劇の動画。国連防災世界会議にもパブリックフォーラムの一つとして参加。シナリオを公開し、他の方々が演じることも歓迎としています。（詳しくは下記4のサイト参照。）
- ③ 静岡市の影絵劇団の方々により演じられている影絵劇の動画。シナリオを公開し、他の方々が演じることも歓迎としています。（詳しくは下記4のサイト参照）
- ④ (3)の復刻版紙芝居（（社）再開発コーディネータ協会が、昭和17年製作の紙芝居を復刻）の動画。読上げ付きの動画形式。



3. CD（内閣府監修）

- ① コンピュータ用版では新作紙芝居の印刷用の静止画像。紙芝居を作れます。日本語版、英語版を搭載。
- ② 小学国語読本の「稲むらの火」の全文。
- ③ ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）“A Living God”の中の挿話全文（英語）。

4. 内閣府防災担当ホームページ内の「稲むらの火と津波対策」のページ

「稲むらの火」の物語の紹介のほか、上記1～3に取り上げた資料、「稲むらの火」に関する諸資料、津波対策の教材、関連サイトへのリンクなどを掲載しています。紙芝居、人形劇、影絵劇のシナリオもダウンロードできます。

内閣府の「みんなの防災」のページにアクセスし(<http://www.bousai.go.jp/minna>)、「稲むらの火」のスイッチから入れます。

主なページに対応した英語版のページも用意されています。

<海外向け資料>

1. アジア地域8カ国版「稲むらの火」のストーリーを利用した津波防災のための小冊子

バングラデシュ、インド、インドネシア、マレーシア、ネパール、フィリピン、シンガポール、スリランカのアジア地域8カ国向けに作成しています。

各国おとな用バージョンと子ども用バージョンの2種類をそれぞれ1,000部ずつ作成しています。（インドでは、それぞれヒンディ語、タミール語の2言語バージョンを作成しましたので、合計18バージョンあります。）

作成は、アジア地域でより効果的な防災活動を行うため、互いの知識や情報を交換すべく設立されたNGOアジア防災・災害救援ネットワーク（ADRRN）に参画するNGOが各国で、現地のイラストレータなどの協力を得て、委託先である（財）都市防災研究所（アジア防災センター）の監修のもと行いました。日頃から地域に密着した活動を展開しているNGOとしての経験を活かし、対象国の歴史・文化・社会的背景を踏まえて「稲むらの火」のストーリーの



紹介方法を工夫し、翻訳・翻案を行っています。「稲むらの火」のストーリーのほか、避難情報などの津波防災情報も含んでいます。

冊子の配布は各NGOが現地での活動などを通して実施しています。

問合せ先：内閣府政策統括官（防災担当） 付

電話 03-3593-9394 FAX 03-3581-8933

[▲このページの上に戻る](#)

目次

- [1. 新春のご挨拶（消防庁国民保護・防災部長 小林恭一氏）](#)
- [2. （財）日本防火協会常務理事新春ご挨拶](#)
- [3. 新潟県集中豪雨・中越地震その後 第2回（婦防リーダーマニュアル作成委員 全国地婦連浅野幸子）](#)
- [4. 平成17年度婦人防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会（九州・沖縄ブロック）](#)
- [5. 平成17年度自主防災組織リーダー研修会（広島県・富山県）](#)
- [6. 住宅用火災警報器の普及啓発に向けて、各地で婦人防火クラブ員研修会を開催](#)
- [7. 平成17年度婦人防火クラブ員救急講習会](#)
- [8. 旭日双光章を受賞して（元静岡県女性防火クラブ連絡協議会会長 現相談役 橋本静子）](#)
- [9. 幼年消防用活動資器材の活用について](#)
- [10. 地方からの便り](#)
- [11. 新年挨拶 ガス警報器工業会会長 重盛 徹志氏](#)
- [12. あなたも危険物取扱者・消防設備士](#)
- [13. 日本防火協会からのお知らせ](#)
14. 稲むらの火の紙芝居、DVDを作成